

ぐんま金融広報だより

「親子のためのおかね学習フェスタ《群馬》」を開催



金融広報中央委員会(事務局:日本銀行情報サービス局内)との共催により、去る10月25日(土)、県生涯学習センターにおいて、おかねや金融について親子で楽しく学べる体験型イベント「親子のためのおかね学習フェスタ《群馬》」を開催しました。当日はさわやかな晴天に恵まれ約700名の親子が参加したほか、ゆるキャラグランプリで優勝した群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」も登場し、会場を盛り上げました。

「おかねのおはなし会」(写真)では、いちのせかつみ氏(ファイナンシャルプランナー/生活経済ジャーナリスト)が軽快なトークで身近なお菓子を題材にして子どもたちに欲しいモノと必要なモノの違いを考えさせたり、世界のお国柄を反映したデザインのお札や、折れないお札を紹介したりしました。子どもたちは自然におかねの大切さを学んだようです。

また、「おかねの体験学習プログラム」では子どもたちが仕事体験とカレー作りゲームにチャレンジしました。ここでは、最初にお札や硬貨を数えるなどの中央銀行の仕事をして給料をもらい、働いておかねを得ることを体験しました。次にカレー作りゲームに進み、もらった給料の範囲内で家族の好みや食材の値段などを考えてカレーの材料を決めました。子どもたちは、欲しいモノと必要なモノを見分けることや、計画的におかねを使うことの大切さを実感していたようです。

このほかに、貯金箱作り、お札の秘密体験、模擬一億円パック重さ体験などの様々な体験ができる「おかねの体験広場」もあり、1日中子どもたちの歓声が絶えませんでした。

金融広報アドバイザーからのレポート



ファイナンシャル・プランナー 女屋 哲也

FP(ファイナンシャル・プランナー)として、資産運用・住宅資金/教育資金・相続贈与・ライフプランなどのご相談を受けていて、特に感じる事が3つあります。まず、お金の悩みは尽きないものであるということ。次に、皆さん、ご自身でよく調べられているということ。最後の3つ目は、第三者的なアドバイスを求めているということです。

超高速の少子高齢化が進む我が国にあり、先行き不透明な世の中を進んで行くために、誰もが、新聞・TV・インターネットなどを通じて、情報収集に奔走しています。しかし、情報の山に埋もれてしまい、頂上がどちらなのか、見失いがちなのが現状です。

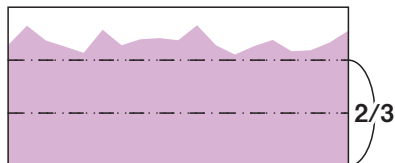
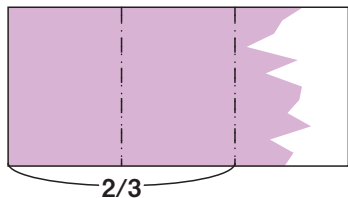
私は、そんな現代だからこそ、金融広報アドバイザーの役割は、「情報の断捨離のお手伝い」と「公平なセカンド・オピニオン」だと考えています。私の活動が、皆さんの背中をそっと押して差し上げて、ひとり一人の有意義な一歩を踏み出す一助となることを願っています。

お札が
破れても
慌てずに!

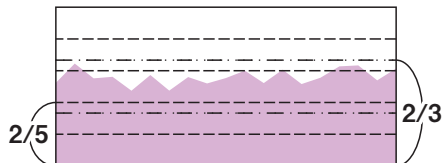
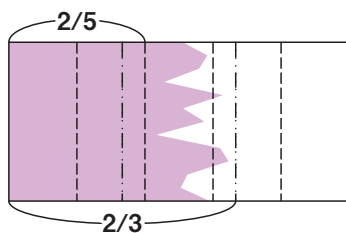
日本銀行前橋支店からのお知らせ

お札は「表と裏の両面があること」を条件に、
次の基準で日本銀行の窓口で引換えられます(手数料は無料です)。

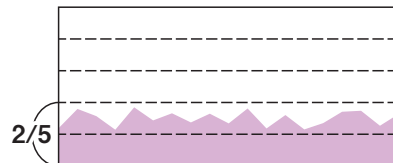
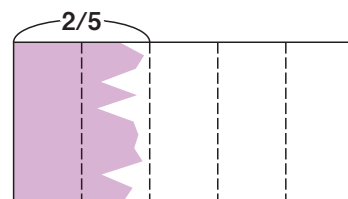
①元々面積の2/3以上は全額



②元々面積の2/5以上2/3未満は半額



③残っている面積が2/5未満は失効



お問い合わせ先

日本銀行前橋支店 発券課
電話 027-225-1137

日本銀行前橋支店

検索

<http://www3.boj.or.jp/maebashi/>

関東財務局前橋財務事務所からのお知らせ

財務省財務局は、地域において財務省・金融庁の仕事をしており、国と地域をつなぐ架け橋となっています。

財務省の仕事では、自治体が行う公共事業への融資や、暮らしに役立つ国有財産の管理、地域の経済動向の調査などを、金融庁の仕事では、金融機関の検査や監督などを行っています。

前橋財務事務所では、日本の財政状況、群馬県経済の状況及び金融犯罪にあわないための対策などの無料出張講演会を行っています。お気軽に前橋財務事務所総務課までご相談ください。

前橋財務事務所 電話 027-221-4491

群馬県からのお知らせ

消費者教育をテーマに大学における公開講座を実施

群馬県消費生活課では、県内2大学と連携して、消費者教育をテーマとした「公開授業」、「公開講座」を開催しました。

群馬大学では11月に教育学部の学生を対象とした外部講師による公開授業(全4回)を、高崎商科大学では11月から1月までに商学部の学生を対象とした公開講座(全3回)を開講いたしました。

講義は、消費者教育の基本的な考え方からフェアトレードや金融教育のほか、学校現場における指導実践事例など幅広い内容で行いました。

参加者からは、日常の消費生活のなかで、一人の消費者としての役割を自覚し行動することで、持続可能な社会(消費者市民社会)を形成できることを学ぶ良い機会となったなどの意見が多く寄せられました。今後も継続的に開講していきたいと考えています。



群馬県金融広報
委員会に関する
お問い合わせ先

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

群馬県金融広報委員会事務局(群馬県生活文化スポーツ部消費生活課内)

電話 027-226-2273 FAX 027-223-8100

<http://gunma-kinkoui.com/>